

平成27年度実践的職業教育グローバル事業 台湾派遣研修

昨年に引き続き、実践的職業教育グローバル事業商品開発力交流分野の中で、台湾の専門高校（莊敬高級工業家事職業学校）と連携した商品開発を行いました。1年間の商品開発では様々な取組・交流が行われましたが、ここでは、平成27年12月15日（火）～19日（土）4泊5日台湾渡航研修での取組を紹介します。

商品開発チームは、農業系の杉戸農業高校、工業系の川越工業高校、商業系の大宮商業高校、家庭系の鴻巣女子高校の4校で、各専門分野の特性を活かした商品開発に取組みました。台湾渡航研修に参加した生徒は、各校代表3名で、計12名で参加しました。

【1日目】

- ・台北松山空港に到着
ほとんどが初めての飛行機、初めての海外
- ・台北市内の百貨店「新光三越」見学
日本と台湾のスイーツの価格帯などを調査
- ・販売商品600個のラベル貼り作業
3日目に販売実習する商品のラベル貼り



百貨店での市場調査 開発商品(クッキー・フィナンシェ)

【2日目】

- ・莊敬高級工業家事職業学校での交流
熱烈な歓迎を受け、訪問
- ・学校紹介・商品開発プレゼンテーション
日台の各校が英語や中国語を交ぜプレゼン
- ・開発商品試作・調理会・評価会
実際に開発商品を調理し、互いに評価
- ・スーパーマーケットの視察
「頂好」と「福利中心」の2つを視察



外国語を用いたプレゼン 調理会での交流

【3日目】

- ・伊薇特冰淇淋夢工場での販売実習

事前研修を行い、笑顔の大切さを教わる

- ・日台生合同での販売実習
3カ所に分かれて販売実習を行う
- ・「海外で働く日本人」講演会を実施
台湾で働く日本人の方に講演をしていただく



郊外での販売実習

施設での販売実習



街頭アンケート調査

店舗前での販売、完売

【4日目】

- ・現地工場見学
実際の工場を見学し、飲茶作りを体験
- ・現地食文化調査
市場に行き、商品陳列・販売方法等を調査
- ・文化研修
忠烈祠や故宮博物院など台湾文化等を見学



台湾名物飲茶作り体験 市場は珍しい食物が多数

【5日目】

- ・全員無事、帰国の途に着く

【生徒の感想】

- ・言葉が通じず、身振り手振りで何とかあった面もあったが、もっと他国語を話せるよう勉強したいと思った。
- ・笑顔は万国共通と感じた。もっと自然と笑顔が出るようにしたい。

このような感想があり、充実した5日間の研修となりました。この成果を学校などで報告・発表し、参加できなかった生徒にもグローバル効果を波及してもらいました。